



最近朝が涼しくなり、秋を身近に感じられる季節となりました。これからスポーツの秋、読書の秋、食欲の秋がやってきますが、今年は秋刀魚が豊漁ということで、とりあえず食欲の秋を感じてみてはいかがでしょうか？

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしご意見をお寄せください。今回は、「土器川の利用状況」と「土器川源流」の紹介についてお知らせします。

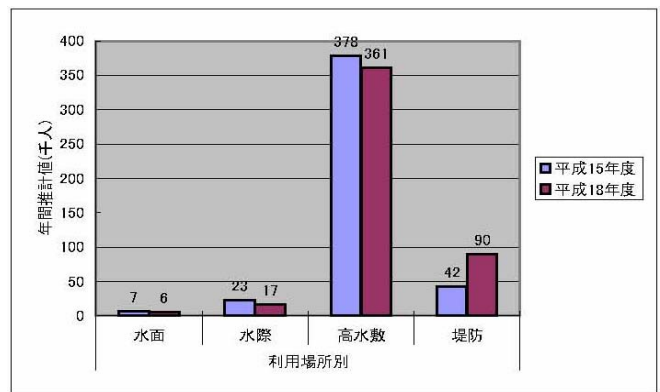
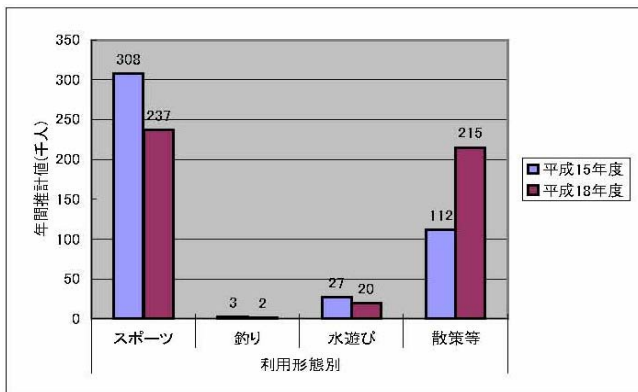


キーワード: 土器川の利用状況

○概要

土器川の河川空間は、地域の人々が身近にふれあえる憩いの場として年間約45万人の人が利用しています。利用内容は、スポーツ、散策、水遊びが主で、特に河川敷公園などでは年間を通じて、サッカー・ソフトボール大会など多くのイベントが開催されています。次に多いのは散策で、飯山水辺の楽校など多くの施設が整備され、憩いの場として高水敷を利用する人が多くなっています。

皆さんも爽やかなこの秋、スポーツに行楽にと、土器川を利用してみませんか？



土器川河川空間利用実態調査



土器川河川敷公園 : サッカー



長尾公園 : 水遊び



飯山水辺の楽校 : 散策

キーワード:土器川源流

土器川源流が何処にあるかご存じですか？

○源流地の場所

最近の総合学習の一環として、土器川の生物や水質調査など河川環境を学習する小学生が増加してきました。源流への関心が高まるなかで、平成15年11月に、国土交通省や県、流域市町、地元小学校が協力して、源流地を決めました。

場所は、国道438号落合橋交差点から県道琴南三野線へ約8km入った標高630mの山あい(まんのう町勝浦)です。南斜面の雑木林に湧水があり、細い水路や谷川を流れ下って約3.3km先の本流に注いでいます。



土器川源流の案内図

○源流碑

源流碑は縦約1.1m、幅0.3mの砂岩製で、高さ0.85mの台座に据えられ、表面に「土器川源流」と刻まれています。わきに湧水を受ける小池も造られました。



土器川の源流碑



○源流の昔話「真鈴の水」

昔々、真鈴峠におばあさんが住んでおりました。日照り続きの暑い日にお坊さんが来て、一杯の水を頼みました。おばあさんは、日照りで少ない貴重な水を飲ませてあげると、お坊さんは感謝して、屋敷の周りのある場所で「ここを掘ってごらんなさい」と言いました。そこを手で掘ると、水があふれてきて、人々はこれを「^{ますみず}掬水じゃ、^{ますみず}増水じゃ」と喜び、やがて「^{ますず}真鈴の水」と呼ぶようになったそうです。

○源流とは

源流は川の始まりであり、私たちの**生活の源**となる場所です。土器川の場合は山肌のわき水が源流で、絶え間なく清らかな水が注いでおります。この土器川の自然豊かな恵みを、我々は利用するだけでなく、未来の子どもたちに手渡せるよう、**協力し末永く守って**いかなければなりません。

土器川源流を訪ねてみませんか？

○土器川源流探検隊

自然かんさつ(観察・感察)会を中心に活動されている「ふしぎ探検隊」が5月20日に地域の子供たちが参加して土器川源流探検を行いました。

その他にも様々な自然かんさつ(観察・感察)会を開催しており、下のホームページから参加申し込みできます。

【ふしぎ探検隊】アドレス

<http://www.niji.or.jp/home/yasuo-s/index.htm>



土器川源流探検状況

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒761-0104 高松市高松町2422-1
TEL:087-844-4315(計画課直通) FAX:087-843-2935

